

CS こひつじ科礼拝式次第

2021年5月2日 午前9時30分

2021年度年間テーマ：「光の子として歩もう！～イエスさま 来てください～」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。
隣人を自分のように愛しなさい。」 マルコによる福音書 12章30・31節

5、かみさまは（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 申命記6章16～25節

¹⁶あなたたちがマサにいたときにしたように、あなたたちの神、主を試してはならない。¹⁷あなたたちの神、主が命じられた戒めと定めと掟をよく守り、¹⁸主の目にかなう正しいことを行いなさい。そうすれば、あなたは幸いを得、主があなたの先祖に誓われた良い土地に入って、それを取り、¹⁹主が約束されたとおりの、あなたの前から敵をことごとく追い払うことができる。

²⁰将来、あなたの子が、「我々の神、主が命じられたこれらの定めと掟と法は何のためですか」と尋ねるときには、²¹あなたの子にこう答えなさい。

「我々はエジプトでファラオの奴隷であったが、主は力ある御手をもって我々をエジプトから導き出された。²²主は我々の目の前で、エジプトとファラオとその宮廷全体に対して大きな恐ろしいしるしと奇跡を行い、²³我々をそこから導き出し、我々の先祖に誓われたこの土地に導き入れ、それを我々に与えられた。²⁴主は我々にこれらの掟をすべて行うように命じ、我々の神、主を畏れるようにし、今日あるように、常に幸いに生きるようにしてくださった。²⁵我々が命じられたとおり、我々の神、主の御前で、この戒めをすべて忠実に行うよう注意するならば、我々は報いを受ける。」

子どもカテキズム問39：神様の御心の、明らかにされた基準はどこになりますか。

答え：十戒の中にあります。

参考教理問答 ウェストミンスター信仰告白19：2、5、6

ウェストミンスター大教理問答問95、97、98

ウェストミンスター小教理問答問40、41

おはなし 「神様への感謝から十戒を守ろう」

狩野照乃先生

おはようございます。とても暖かくなりましたね、皆さんはどんな連休をお過ごしでしょうか。

先週はどんなお話だったか覚えていますか。神様は、私たちが罪の奴隷状態から救い出して永遠の命に至るように、イエス様を与えてくださいました。では罪から救われた私たちが神様に感謝の気持ちを伝えるにはどうしたらよいのでしょうか。それが今回のお話になります。

今日の聖書箇所は申命記という箇所、モーセさんが神様から告げられた言葉をイスラエルの民に

伝えたときのことが書かれています。この申命記は新約聖書によく引用される箇所です。とても大切なことが書かれています。6章16節はイエス様が悪魔から誘惑を受けられたときに引用した箇所です。有名ですね。神様はモーセさんを通してイスラエルの民をエジプトから救い出したのですが、彼らは神様のことを試したので約束の地へ入ることは赦されませんでした。けれども神さまは、彼らの子どもたちにもう一度伝え「それを忠実に行うよう注意するならばその報いを受ける」(6:25)と約束をされて、それを実現してくださいました。この昔の約束事は、今の私たちが破ってもすぐに罪に問われることはありませんし、忠実に守っても嗣業の土地が与えられることはありません。けれども神様は、私たちのためにイエス様をお与えになって、天の御国への道を整えてくださいました。ですから今の私たちも、この約束事を守る必要があります。そして、その約束事が十戒なのです。

十戒は、私たちがこの地上で生きる上で、してほしいことと、してほしくないことを教えてくれます。この地上で生きる私たちは時々、道に迷ってしまい、どうしてよいのかわからなくなることがありますが、そんな時は何もかもご存知の神様に尋ねられるとよいですね。神様はいつも正しい道を教えてくださいます。十戒は、神様から私たちに与えられた、善い道標(みちしるべ)なのです。かつてイエス様が悪魔の誘惑を受けても聖書の御言葉によって打ち負かしたように、わたしたちも聖書の御言葉によって悪魔を打ち負かすことができるように、日々学び続けていきましょう。

ではお祈りします。目を閉じて神様に心を向けてください。天にいらっしゃる父なる神様、今週も御言葉を学ぶときを与えてくださり感謝します。神様は私たちにこの地上で生きていく上での道標(みちしるべ)を与えてくださいました。わたしたちがこれを日々心に留め、忠実に守ることができますように。今週も神様にすべてを委ねて、お互いを思いやり、喜びの中で、主と共に歩いていく事ができますように。わたしたちの救い主イエスさまのお名前を通してお祈りします。アーメン。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

68、イエス様についていこう (こどもさんびかをお用ください)